

小さくはじめられる
♡

普段の何気ない行動も 貢献につながる!



2200円(4缶で1セット)+マツト数に応じて配送手数料(250円から)が必要。各缶にハートの形をしたチョコレート10枚入り(ミルク4個、モカホワイト4個、ホワイト2個。北海道・六花亭製造)。今年の絵のテーマは「戦場のたんぽぽ」

原寸大

※今年度のキャンペーンは終了間近のため、品切れの場合があります。あらかじめご了承ください



日本にいても心は現地に
チョコでささやかな支援を

JIM-NET チョコ募金2019

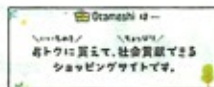
代表理事を医師の鎌田さんが務めるJIM-NETは、戦争の影響でがんや白血病などにかかるイラクの子どもたちが、医療を受けられたり、命が助かることを目指す団体。「チョコ募金」は、2006年から毎年行っている冬季限定の募金キャンペーンで、チョコレートが寄付のお礼としてプレゼントされています。今年度は、1缶550円のうち必要経費約225円を差し引いた約325円が募金となる予定です。イラクの子どもたちが描いた絵をパッケージにした、かわいらしくておいしいチョコレート缶は、バレンタインをはじめ、寒い時期の心温まるプレゼントに!

【申し込み方法】

☎03-6908-8473(月~金曜 10:00~16:00受け付け)
<http://jim-net.org>から。チョコがなくなり次第終了。終了の日はホームページ、Facebookなどで案内。早めの申し込みを!

えっ! こんなことも?

貢献しながらお得に ネットショッピング



すぐ食べるのに、賞味期限まで日にちがあるものを選んで買っていないですか? 賞味期限が迫っている(製造日から賞味期間の3分の1以下の商品は店頭と並べない慣習だそう)、パッケージリニューアルなどの理由だけで、まだ十分に食べられる商品が年間600万トン以上廃棄されているとか。こんな食品ロスを減らすため、さらには洗剤など各企業の品をお得価格で体験し、購入費用の一部を社会活動団体に寄付できるショッピングサイトが「Otameshi」。これからは、買う人、作る人、社会活動団体、みんなが得するネットショッピングを。<http://www.otame4.jp/>

例えばこれも貢献!

あなたの毎日がチャリティーに

買って寄付

- 寄付金付き商品を買う
- フェアトレード商品を買う
- ボランティア・ベンダーでドリンクを買う
- 「ビッグイシュー日本版」を買う

集めて寄付

- ベルマーク
- エコキャップ
- 使用済み切手
- クレジットカードやマイレージカードのポイント
- ファストファッションのリサイクル(着ない服をショップに持参)など



FROM 編集長

リビング山の手編集長 仁張裕美

今回紹介したもののように、買って・使っている「貢献」もあるんですね。この特集を機にふと思い返してみると、「かわいいな」と手に取った商品がまさにフェアトレード商品だったことがあります。日本でもフェアトレード商品をお店やイベントで見かけることが多

くなりました。その商品を買うことも一つの貢献ならば、きっかけは、実は身近なところにたくさんあるはず。まずは「自分にできること」「自分がしたいこと」から始めてみませんか。私もまずはバレンタインデーのチョコレートから始めてみたいと思います!